夕刊 磐城新聞
十二月十七日發行
（日曜祭日翌日休刊）
東京振替一〇八五五六五番

詩歌談義

○△生

藝術とは人間が人間に呼びかける聲音だ。詩人が詩を創作する刹那は生を忘れ死を忘れる。詩人とは完成された人格の所有者を以て外に存在しない。詩を書いただけで詩人になれるなら詩人は全人類の總てであらう筈だ。詩人が詩を書かないで田を作つてゐる。眞實に詩道によつて詩人たり得るものは芭蕉以外に無い

然らば詩は何であるか」云へば『詩とは生活感情の覺醒された音樂である』。の定義しか詩を創作すれば詩人たり得るかと云はばこにも異論がある

詩を生活の計としてゐる人は便宜上詩人と呼ぶ、しかしこうした人こそ眞實の詩の叛逆者である

せんじつめれば、おそらく詩人の存在がこの世に無い。人間が創作する態度の純心を失つてゐる限り詩人の存在は有り得ない

よし純心である必算であても容易に詩人とはなり得ない。しかし詩だけは一生を通じて或ひは一ケ年を通じて數かぎりなく生産する事が出來る。提言として現世紀の詩製造の亡者達に詩人となりたいならば詩をやめろと叫ぶ○

馬鹿の一つ覺えの樣に十年一日の如く素材を同一方向から同一方法で見てばかり居たつて良い歌が出來るはずのものではない、例へば同じ素材を歌にするにしても異つた方向から方法で見なかつたらいさゝか進歩も何もおるべきではない。眞實言葉を替へて言へば異つた方向方法で作歌せんとする者その心が作歌態度の向上を示すものである故その時こそ前より幾分でも良い歌が出來ることもあり得る、勿論知歌の如き短詩形のものでは機械的に修練を積めば、先人の眞似を何十年もやつて居れば普通の人間なら誰だつて相當のものを作り得るのは理の當然であるか、眞の歌を殘さうとする人ならそんな精神では秀れたものは殘せない、時代、階級、教養、年齢、住所等その他百般からの影響を一人として同一な影響を受ける者はなく一日として同一ではない、それを自覺して自分自身でなければ出來ぬ歌を作るのがその任務ではないか

12月18日

△東京驛開場（大正三）△矢作榮藏博士歿（昭和八）

祝南京陷落

平 左衛門

（中）

○日章旗南京城も見らぬほど
○堂々と勝つゝ將士が泣いてゐる
○悠然と鷹が飛んでる南京城
○日章旗立つて南京城らしく

新年短歌俳句募集

一、題 イ、新年雜詠 ロ、寅に因めるもの 數隨意、但し歌俳を別紙に認めること
一、締切 十二月二十五日

△內蒙古軍總司令官德王綏東軍事行動停止を通電（同一〇）△國民政府外交部長張群氏不平等條約の廢棄を聲明△北支新政權樹立の蒙察政務委員會成立式擧行（同一一）

即事

珠雲 小野務平

久旱三旬稲欲枯
田夫過野日嘆吁
黑雲驟起不成雨
萬落千邨思舞雩

講談

悲戀 髑髏組（どくろぐみ）（72）

林 杢兵衛 作 金子 士郎 畫

闘ッ引の眼（五）

茂十は慌てゝ懐から、例の調書を取りだすと、急いでその二枚目を開いた 黑猫お峰の罪狀書を繪姿入りで、人相や風采が詳しく認めてある

—年齢二十三四、色白く切長の目大きく澄んで、頭髮黑し、一見大家の娘風を裝へる美女、着物は常に縮緬の振袖、模樣は小櫻に御所車、または菊に波形のものもあり

『むーう。』黃房の、これやお手柄だ。確にお峰に違ひねねせ』

傍らで、默つて二人の話を聞いてゐた佐治兵衛は、吃驚して、飛び出しさうに大きく眼をむいて

（とツほツほ、えらい女に家を貸したものだ、それはかりぢやない、そんな大それた女とも知らないで、年甲斐もなく助平心を起したが、よくもマアおれでも、引ッ掛らうものなら、佐治兵衛の身代はおろか、命まで危ふいところだつた。それにしても、こんな女を女房に持つあの侍。ことに依るとあれだつて普通者でないかも知れぬ。こりやア大變なことになつた。此の分ぢや、あの蝙蝠長屋は滅茶々々ぢやわい）

佐治兵衛の顏色はまるで土のやうだ

そうした擧動に氣がついた矢の倉茂十

『どうした佐治兵衛？』

『どうもこうも御座いません、どえらいことになりました』

『何がだ？』

『こりやア蝙蝠長屋も滅茶々々ですわ』

『さつき話しましたその女の名がお峰ですもの……』

『なにお峰……さうか、よし、佐治兵衛案內をしろッ!!』

黃房の源七は起ち上つた

『矢の倉の、お前も手を貸してくれるか』

『うん、それはこつちから、お願ましたい位え、是非手傳はして貰ねてわ』

『それぢやアこれから……』

『合點だ！』

二人は、狼狽て同じところを、きり〳〵舞つて居る

佐治兵衛を、足元から烏の立つやうに急き立てた

嵐の前の靜けさにも似た一刻。お峰の重苦しい胸騷ぎをよそに、前の榎で時々しい百舌の高鳴き

時々、長太息を洩らしながら、刑部の晴着は、一針づゝ、覺束ない針を運んでゐるお峰だ

愈々明日は、新錢座の下屋敷で脇坂侯に初のお見得をする刑部

その身につける一世一代の晴着だ

お峰の懊惱、煩悶を知る由もない刑部は、傍らに寢そべつて、晴やかな顏を差し向けてゐる

『明日はそれを着て、殿にはれのお目通りぢや、それから武道場において初のお相手を申し上げ、それが濟むと御酒肴を賜つて、その座で攻めて家中御一統へ御披露を下さる次第ぢや』

あすの順序を聯想して。刑部は喜悅の頂上に居る、煩悶する中からお峰も嬉しかつた

『喜こべお峰。其方も、もう浪人の妻でない、立派な武士の奥方ぢや』

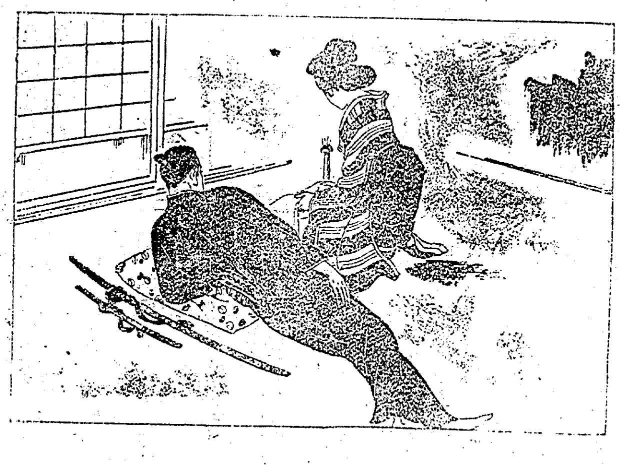
『妾のやうな者が……何んだかまだ夢のやうな氣が致します』

『夢ではないぞ、苦しんだ者が幸福になるのは天の理だ。少しも卑下するに及ばぬことだ』

さう云ふ刑部の言葉尻を取つた者がある

『惡いことをした奴が、網にかゝるのもまた天理だ』

『なに— 何者だッ！』



天氣豫報

今晩は南東の風晴時々薄曇
明日は北西の風晴れ時雨模樣

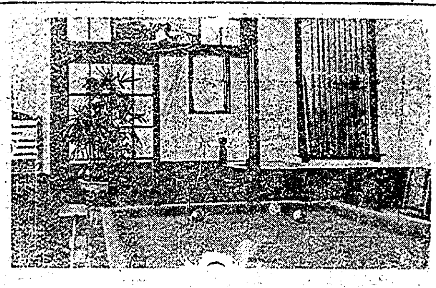
旅館 大幸館
東京上野驛前 下谷郵便局横通角 電話下谷㊃六七七番
私は平市出身ですから特に郷里の皆樣方の爲めに御便宜を圖ります
主人 比佐棟雄

靈効散 胃腸藥 を御試し下さい
或は下痢或は胃腸を害ねたりして三日も四日も便通がなくて頭痛を覺ゐる御方はキ、メの早い
胃腸病。心臟病。腦。痔。適應藥
三年五年と患ふ慢性胃腸病が全快した人が澤山あります御望の方には見本藥一日分を差上げますから御遠慮なく御來局下さい。
平市古鍛冶町縣社ノ下
處方箋調劑所 阿康藥局
電話四四番 振替口座東京三〇〇六番
定價 五十錢 八日分 壹圓 廿日分
御子樣方には飮み易い小兒靈効散があります。

晝夜診療
外科一般 內臟外科 レントゲン科 泌尿器科
北川外科
（血液検査毎日）平市新川町〔電四六四〕
醫學博士 北川芳夫
技師 三浦常保
イツデモ入院デキマス。

男女工員募集
東北一の大工場
從業人員四千餘名
製品、人絹、ソーダ、二流化炭素晒粉、過鱗酸
昭和人絹錦工場
男十六才……三十才まで
女十三才……二十五才まで
御入社御希望者は御申込下さい
詳細御通知、又は參上面談
石城郡錦村大倉 鈴木林

出征服特賣
高嶋屋の洋服
新柄背廣 レンコート
注文並ニ既製品
高島屋
平市二丁目 電話八三大番



忘年會 新年會
鐵道指定旅館 割烹
小瀧鑛泉
電話小名濱一〇三

夜間診療
胃腸病院
內科 胃腸病科 花柳病科 性病科 皮膚科 專門
松村胃腸性病科醫院
平市南町（電一〇七番）
（見習看護婦募集）

一、レンタン
一、豆炭
各種特價販賣
薪炭大暴騰ノ折カラ御家庭ノ經濟燃料トシテ御勸メ致シマス。
電話三七番
平驛前 阿部石炭店

平病院
平市警察署側（元磐城共濟病院跡）（電六四一番）
院主 院長 醫學博士 鈴木定藏
內科 小兒科 院長 鈴木定藏 部長 佐藤幾要司
內臟外科 一般外科 皮膚泌尿器科 副院長 高橋俊幸
レントゲン科 物理的療法科 部長 醫學博士 鈴木定藏 技師 岡田重德
藥劑科 部長 藥劑師 吉本孝平
◎診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄（夜間診療ニ從事ス）
往診隨時（急患ハ此ノ限リニアラズ）
病室完備……入院隨時〔自炊ノ便アリ〕
入院料 一日 特等—貳圓 一等—壹圓五拾錢 二等—壹圓參拾錢

漢方くすりは 生公華（せいこうげ）
効力本位
病は總て藥業の器共の患部に……血液の循環が悪くなるから爲る腫れる痛くなる……此の場合直接患部に……收し病變又は藥炎を疲消し體內に有る藥素を總ず排除又は吸收せしめて「エネルギー」の消費器質を補ふて細胞の活力旺盛ならしむる必要有りと思ふ此の場合依漢藥の主體をなしむる生公華を是非お奨め致します本藥は漢方貴藥のみ調劑せる粉末藥にしてこれに必らず玉子白味資味共に良く練合ネル布に伸して使用するのです一向く〳〵と其の効力があらわれ非常に使用する事に付てはりあいの有る名藥です詳細は使用法にあり。
漢地に黑の文地で生公華と書いた旗の立て有るお店が特約販賣所です。
藥は能書より効力の二字が本家特約店御希望の方は本舗へ御御藥ある故必らず生公華と名指してお求め下さい。
主効 肺炎 肋膜炎 氣管支 扁桃腺炎 神經痛 ロイマチス 關節炎 中耳炎 骨膜炎 ちく疾 腰冷痛 打身
平市專賣店 山野邊藥局 平市五丁目（電呼六六八）

カメラ材料 藥品 百貨
平電話3番 西村屋藥局

ミシン販賣
◎新品家庭用ミシン各種◎職業用ミシン各種◎中古解体品ミシン各種◎部分品附屬品◎ミシン修繕及び新古交換◎ミシン金融賃貸◎
◇カタログミシン定價表進呈ス◆
平市田町
シンガーミシン會社支店
◎外務社員◎集金人◎小店員採用◎

中古各種レール鐵管
礦山用機械器具類
製鐵原料問屋
二大製鐵會社特約店 海軍工廠御用達
銅鐵 機械
KS 井尻七三郎商店
福島縣平市鍛冶町十一 電話五二二番
荷受場 平市鍛冶町廿三番地
倉庫 平市鍛冶町九番地
御買上品は精々御安く納品致ます
御拂下品は精々御高値に買受ます

望み薄だった補給金
平市に約八千圓交付
使途方針は時局關係か

市町村財政の均衡を補正する建前から一般財政補給金とは別個に政府が補給する市町村財政特別補給金の本縣交付額は十六日通知があつたが、總額八萬三千四百四十六圓、交付市町村數百四十七で一般補給金の交付なかつた市町村に對しても夫々交付額が決つた

○

然して平市は既報の如く去る三月現在、舊平町、平窪村分として三萬二千圓の一般補給金が交付されてゐる關係から殆ど望み薄と見られてゐたが東北市長會の『東北特殊の事情から考慮に入れて……』といふ陳情等が功を奏して金七千七百八十五圓交付されることに決つた、右に關し平市當局では語る

—市制を實施したといつてもその內容は未だ町時代と大して變つてゐないし、人口五萬以下の市の現狀を考慮して認められたものだらう、未だその使途は決つてはゐないが多分時局關係の方に向けることになると思ふ尚今度の補給金は一般補給金の如く特別戶數割の方には算入されるものではない

郡市聯合農產品評會
賞狀授與は廿五日

平市農會誕生を記念した郡市聯合の農產物品評會は既報の如く來る二十二日から三日間平署會議室に開くが出品約一千點、即賣が行はれるので會場はさながら『野菜市場』の觀を呈するのが例である 縣農務課から審査長が出張、審査の上入賞三百點を決定、二十五日これが賞狀授與式を擧行する

。。。。。。。牝馬糧付補助決る

日本乘馬會が時局柄馬產維持涵養のため本縣に寄附された蕃殖牝馬糧付料補助金中郡下の割當額は千百三十七圓六十錢と決定、一頭當り七十錢乃至八十五錢宛補助されることゝなつた

歲末同情週間
けふ實施事項協議

來る二十日から二十六日迄の方面同情週間に際し平市社會課では週間中の實施事項につき今十七日午後四時から市內方面委員を招いで種々協議した

陸海の將星?
けふ七五三祝ひ日

けふは嬉しい七五三祝ひ日。初冬の空は朝から霽れ上つて風もなく、坊ちやん、孃ちやんの『はれ姿』を祝福するやうなよいお天氣に子鍬倉や、武の神飯野八幡は恒例の大賑ひ、こゝにも戰捷氣分がハンランして可愛いゝ陸軍大將や海軍の將星?、或はモーニングの紳士?が小つちやな大手を振つて行くなど、ほゝゑましい軍國風景を描いた

銃後納稅心强調
五日間ブツ通しの宣傳行事きまる

『果せよ納稅銃後のつとめ』をスローガンに來る二十日から五日間に亘つて實施される納稅デーに際し平市役所では既報の如く童心を通じ旗行列其他の催しによつて銃後納稅心の喚起につとめるが期間中の實施事項左の如し

△二十日 納稅講話(市內各小學校で午前八時半より兒童に對し納稅講話)旗行列(各小學校で午前十時より市內四班に分れ兒童の旗行列)納稅デービラ配布、小學兒童書方作品配布(全校兒童に豫め課した書方作品を兒童をして各家庭に配布、市よりの納稅デービラと共に神棚に貼付)小學兒童作品ポスター展覽(豫め尋四以上の兒童に課したポスター中優秀なものに對し一學級二名宛市長賞授與、作品の優秀なものを期間中鹽屋、魁文堂、丸々書店、鶴屋洋品店、泉屋菓子店、平窪郵便取扱所、平窪信用組合へ揭した出)記念スタンプ押捺發送(市役所發送の文書に對して期間中記念スタンプ押捺)

△二十一日 納稅獎勵ビラ配布、優良納稅組合表彰狀傳達式擧行

△二十二、三日 納稅組合設置督勵

△二十四日 滯納金整理督勵

兩試驗願書締切る

平職業紹介所で募集してゐた海軍工廠見習工の應募者は合計四十二名、湯本を合して約七十名に上つたが採用試驗は明年一月十四日から三日間仙台で行はれる

又同所斡旋の滿鐵從業員應募者は五十名で締切り來る十九日郡山公會堂で詮衡試驗執行

川部局長に
小野氏決る

川部郵便取扱所は既報の如く昨十六日から無集配に昇格した、初代局長は小野啓平氏が同時に昇格、任命された

負債整理の途拓く
融資の圓滑をはかる
新法指示懇談會

郡下の農村負債整理事業促進懇談會は既報の如く明後十九日午前十時から平聯体事務所に開き新法の趣旨を指示する

右は從來政府が農林負債整理組合法を制定して農山漁村負債整理事業の促進をはかつて來たが昨今の時局に鑑み更に農村負債整理資金融通及損失補償法と關係命令が十二月一日より施行、これによつて整理資金融通額の增加經由機關として從來の市町村の外信用組合、融資銀行(勸業、農工兩銀行)も認められ、資金融通の圓滑をはかり又組合員の個人負債整理の途も講ぜられることになつたものである

。。。。。方面委員に標識

平市方面委員は今後左の場合標識襷をかけ活動の便宜をはかることゝなつた

應召入營兵歡送、戰死者會葬、傷病兵慰問、應召家族慰問、方面事業資金募集、非常災害其他方面委員として公衆に接する場合

。。。。高木氏入賞

草野村高木幹枝氏は此程福島で開かれた縣農會主催水田二毛作紫雲英施用改善水稻增收競技會に出場三等に入賞して賞金十圓を贈られた

棉花購入工組結成

平市の製綿用原料棉花配給統制協議會が來る二十一日午前十時から市會議事堂に開かれ、市內製綿業者が合同棉花購入の工業組合結成に關して協議される

レコード發賣禁止

奈良市で發行のテイチクレコードM一〇一號歌謠曲バラエティー『歌の慰問袋』は風俗擾亂のおそれあるものとして發賣禁止處分に附された

因緣つきの燒跡
けふ無緣佛慰靈祭

この間焦土と化した市內才槌小路の工場地帶はその昔から因緣つきの場所だと云はれてゐるので、けふ同町長谷川浩太郎氏の骨折りで無緣佛慰靈祭が執行されたがその墓標は何と十三尺『三界靈位』としたゝめた位牌これまた四尺もの大きさ、た坊さん五人によつていとも嚴肅裡に終つた

五十嵐夫人の義擧

市內新川町一二五五十嵐ケイさんは二圓三十錢を『困つてゐる人達の餅代として下さい』と平市社會課へ寄附

自殺女の身許

去る十二日常磐線富岡龍田間で進行中の列車に飛び込み自殺した女の身許は富岡署で調査の結果浪江町生れ當時內郷村白水礦炭坑夫吉田忠の妻つぼね(三六)で病氣を悲觀、十一日家出したものと判つた

。。落磐

內郷村宮日野炭礦後山夫坂內留七(三三)は十六日午前八時半頃同礦坑內で支柱作業中落磐死

地方出身の諸君は
何れも元氣で活躍中
入山係長 越智英勇少尉 通信

陣中を聽く (47)

—先日御送附の小荷物正に落手しました。矢吹(記者註、平窪出身)五十畑君(市內田町)に渡しま

私達部隊目下〇〇に在り〇〇、〇〇間輸送して居ります。行動は總て夜間です。そのうち〇〇或は〇〇の線を迎へる豫定です。生活は銃後の御蔭にて安心です あゝ!今命令が來ました明日〇〇へ行軍します。十里です

五十畑、矢吹君皆元氣です。御休心を御傳言を願ひます 平の五十畑君、矢吹君、松本君、鳥海君、橘君、高田君、會川君、鈴木君廣瀨君等皆同じ部隊、元氣です 尚ほ五十畑、矢吹兩君の家へ御傳へ下さい、荷物は送らぬ樣にと。なか〳〵落手出來ぬし、それに荷厄介になり本人を苦しめますから。

十一月二十九日

聖恩に感泣
市內胡麻澤出身 高田三男君通信

—其後は軍務に取紛れ意外の御無沙汰(略)私こと九月二十八日〇〇市到着以來無事に高粱散つて白き綿の實つた北支の天地に於て大いに奮戰致し居り候間御休心被下度候、十月三十一日に御下賜の煙草拜受致し一同聖恩の洪大なるに感激の至りに御座候、祖國日本のため東洋平和のため暴戾なる支那軍を膺懲し身命を國家に捧ぐる覺悟に御座候

重要任務に
市內中鹽出身 大山一美君通信

—〇〇〇地に駒を進めてこゝに五十日、皆樣方の御援護により日々元氣に服役仕り居り候間御安心被下度、過日第一回の任務、〇〇大鐵橋の修理も完了、只今第二の重要任務に就くべく待機中に候、此の機に於て皆樣方が留守宅に賜る御厚意を拜承勇躍隊伍に列し得るの幸に深謝仕り度、此の儀皆々樣に御傳へ下さる樣御願ひ申しつゝ前進に際し一言御挨拶まで

舊十一月十六日 土曜 戊寅 先勝 港 牛宿 新十二月十八日

諸判定總帥 東京市本郷區湯島四丁目 高島易斷總本部 神誠館

▲一白 日頃の努力は漸く其功を現はさんとす吉日▲二黑 幸運に廻り合して萬事通達すべき日交涉吉▲三碧 充分と思ひし事も次第にもつれを生ずべき日▲四綠 萬事齟齬多くして的は外れ逆退に苦むべし▲五黃 幸運に乘じ更に發富を要すべき日希望成る▲六白 親愛和合を旨とせば求めずとも引立を受く▲七赤 活動功にぶり勝なるもあせれば却て不利におちいる▲八白 氣運榮達の步調をたどる誠意百事を解決す▲九紫 くわいふくを誤りて反つてきうきやうに立たいんとする日

十八日 (小名濱測候所發表)
滿潮 前五、三〇 後三、二五
干潮 前一〇、〇五 後一〇、五五

最新式穴の傷まぬ 洋式ドンコ帳簿 一圓、一圓八十錢 二圓五十錢
書く手間が要らぬ デリカ切拔き 住所錄(入名簿) 二〇〇名、三〇〇名 五〇〇名、一千名、各種
魁文堂 電話313番

廣告

東西會社の新商品 石鹼 齒刷子 齒磨 連鎖店にあり
良い電球は眼の護り
國產 トウランプ

おでん イッパイ 一平 電話二六三番

安齋外科醫院 平市田町 電四七五番

シモヤケ家傳藥

是までシモヤケは暖かくならねば治らぬものと諦めて居つたのが一日二、三回の御使用でクヅれたシモヤケも忘れた樣に治ります。

現今の塗藥と異り器法により根本から除去するものであります。シモヤケは寒さの爲になるもので塗藥では決して治るものではありません、又クヅレタシモヤケに塗藥では塗布と同時に痛みを感じたりカユミを增したり致しますが、此藥は無刺戟の中に心地良い器法により皮下の血行を良くし幼き御子樣方にも喜ばれて如何にクヅレたシモヤケでも完全に全治致す事保證致します。是非一度御試し下さい。

東京市丸井邦寶堂
福島茨城兩縣特約販賣 伊藤石炭店 平市一丁目 電話三四九番

皮膚科 泌尿器科 性病科 專門
診療時間 午前八時ヨリ午後九時マデ
平市田町 江尻醫院 電話六九一
醫學博士 江尻伊三郎
入院隨意

銃後の活躍に
フタバの自轉車
歲末奉仕大特賣中 十一日より二十五日まで
超高級〇〇記念號自轉車 奉仕期間中 特價三十八圓
稅金のかゝらぬ 小型リヤカー 二十圓より各種
フタバ式大型重量リヤカー 二十五圓五十錢より各種
フタバ商會 平市新川町郵便局前

御歲暮の御進物は ツルヤの洋品を

◎殿方用品		
最上メリヤス	箱入	95ヨリ
純毛メリヤス	箱入	1,80ヨリ
本ラクダメリヤス	箱入	6,50ヨリ
靴下	半打入	95ヨリ
同	1打入	1,90ヨリ
ワイシヤツ		1,50ヨリ
本絹ネクタイ		1,50……
其の他各種		
◎婦人用品		
最上メリヤス肌着	箱入	85……
純毛メリヤス肌着	箱入	1,60……
純毛腰卷	箱入	1,80……
特長靴下	半打入	3,00……
ヘンドバック本皮製		2,30……
本毛ショール		4,50……
◎其の他用品		
タオル	箱入	34……
ハンカチーフ	箱入	40……
毛布	1枚物	6,50……
毛布	[illegible]	
各種石鹼		30……

便利で重寶な!鶴屋の商品券を!
ツルヤ 平市 電話一四〇

亡祖父龍之進儀葬送の際は遠路御會葬御叮重なる御香奠を賜り有難御厚禮申述候 敬具
平市鎌田町 酒井貢 外親戚一同

品質第一 電話二六八番
平牛乳舍 平市・九品寺前

職工募集
一、大工 數名
一、雜夫 數名
右至急募集ス
御希望ノ方ハ職業招介所若シクハ當方ニ御來談有タシ
平市十五丁目 佐藤木工所 電話二五三番